

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
	安全・衛生の確保	下館引率	・小学校と連携しながら、4月には1年生に対して、安全に児童館まで帰館できるように指導する。 ・町別下校の際には職員が学校まで迎えに行き、児童館までの下校指導を行うことで、安全に関する意識を高めることができた。 ・子どもだけでの下館になると、走ったり、道の真ん中を歩いたり、寄り道をしてしまうことがあった。今後も安全に帰館できるように、一層指導を重ねていく。
		手洗い、手指消毒	・都度声かけをすることで手洗いの習慣づけを促した。外遊び後は個別で声をかけないとしないうちでもいたので今後も声掛けを続けていく。 ・ハンカチを忘れる子どもが多く、引き続き子どもへの声かけと保護者に周知をしていく。 ・おやつ前の手指消毒は子どもたちが意識をもってすることができた。
		安全指導	・4月は下館時に職員が付き添って安全指導を行った。その後は必要に応じて交通安全指導を行うことで、安全に関する意識が高まった。
		整理整頓指導	・ロッカーへの荷物の入れ方、持ち物の管理等、随時声かけを行う。 ・持ち物の管理が不十分な子どももいるので、引き続き声かけ・指導を行う。
	健康の管理・情緒の安定	おやつ提供	・おやつを提供することで、夕食までの捕食としている。 ・食べる時は黙食等、マナーを守れていない子どももいたため、引き続き指導を続けて行く。
	基本的生活習慣の確立	当番活動	・2年生以上がおやつ時は手指消毒の声掛けやおやつの説明、お帰りの会は進行や遊びをする。 ・当番の中で役割を決め、進めることで子どもたちの自信に繋がって進んで当番活動に取り組む子どもが増えて来たので今後も続けていく。
		熱中症対策	・外遊びの際には帽子着用と十分な水分補給、また気温に応じて服装による体温調節を促すなど、子どもの体調を確認しながら行った。 ・水筒を持参していない子や量が少ない子がいるので、引き続き子どもへの声かけと保護者にも周知していく。
	社会生活技術の獲得	朝の会・お帰りの会	・毎日のお帰りの会、土曜日・代休日・小学校長期休業中の朝の会で、行事・取組の予定や職員からの注意事項を伝えた。子どもたちが少し見通しをもって臨むことができた。 ・お帰りの会では、遊びを取り入れたことで会に気持ちが向かない子どもたちも少しずつ入ることができた。 ・今後も話を聞く大切さを伝えながら指導を続ける。
		学習時間の設定	・毎日の帰館後、土曜日・代休日・小学校長期休業中に学習の時間を設定したことで、学習の習慣化に繋がった。 ・周りが遊んでいると集中が出来ない子どもも多かったため、ついだてて仕切る等、子どもがより集中しやすい環境づくりに努める。
		休憩時間の設定	・土曜日・代休日・小学校長期休業中の昼食後に休憩時間を設定したことで、お腹を休めながらお昼以降に向けて体調を整えることができた。
子 ど も 育 成 機 能	生活体験の拡大	入会式	・4年生の子どもたちが学童クラブでの様子を紹介するなど、4年生が入会式で活躍した。 ・新入生の保護者と共に入会のお祝いすることができた。
		お誕生日会	・毎月2年生以上の子どもたちが司会進行を努めながら実施し、お誕生日月の子どもたちをみんなで祝いすることができた。 ・誕生日会に気持ちが向かない子どもについて、全体にお誕生日会の大切さを伝えながら、誰もが楽しく参加できるように工夫を考えていく。
		お買い物ごっこ	・4年生が準備を行い、3年生がお店当番、4年生がレジ当番と楽しみながら取組に参加でき、2年生は買い物の順番待ち時間にクイズや紙芝居などをしたことで退屈せず過ごせた。 ・普段のおやつとは違い、自分の好みのおやつを選ぶことができ、満足げな様子が見られた。 ・下級生の声掛けなど、上級生の自覚も感じられた。今後も続けていきたい。
		夏休みオリエンテーション	・夏休みに入る前にオリエンテーションを実施し、事前にタイムスケジュールやルール等を伝えることで、子どもたちが見通しを持って生活することができた。
		虫とり	・各グループの上級生の子どもたちが班をまとめながら、取り組むことができた。 ・気温が高く熱中症が心配されるため、今年度は一日で時間も短くして行った。年々気温が高くなっている為、活動の仕方などを考えなおす必要がある。
	社会性の養成	ピカピカそうじデー	・年2回、日頃使用している部屋を子どもたち自身できれいに掃除することができた。 ・出席者が多く役割分担が難しかった。参加する子どもたちが役割を果たせるよう設定を工夫する必要がある。
	自立の促進と自主性の尊重	机出し練習	・3年生以上の子どものみが見本を見せ、1年生一人ひとりを見守りながら、机の安全な出し方や片付け方の練習を行うことができた。 ・見本が有志となっていたため今後は、当番制にするなど考える。
		みんなあそび	・夏休み中に、ボランティア学生と一緒にクイズや〇×ゲームを楽しんだ。
		おやこであそぼう	・遊びを楽しみながら、子どもたちの関係性を広げることができた。また、保護者同士の交流の場となり親睦を広げる機会になった。 ・保護者が頑張っている姿を子どもたちが見ると同時に、普段の子どもたちの様子や関係性を保護者に見てもらうことができた。 ・カレーライスゲームとかまぼこ落としでグループ対戦をし盛り上がっていたが、かまぼこ落としで時間が大幅に過ぎてしまう。今後は時間調整をしっかりとっていく。
		修了記念品製作	・今年度終了に向けて全員で1つの作品を作る。4年生がアートのデザインを考え、下級生に作業の仕方を教えるなど、4年生の成長が見られた。 ・ペットボトルキャップアートを作成にあたり全員参加できたことで完成に向けて楽しんで進めることができた。
		冬休みオリエンテーション	・冬休みに入る前にオリエンテーションを実施し、事前にタイムスケジュールやルール等を伝えることで、子どもたちが見通しを持って生活することができた。

	活動の基本目標（指針）	主　　な　　取　　組　　名	成　　果　　と　　課　　題
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	お別れ会	・1年生による歌や出し物、みんな遊びなどを参加者全員が盛り上が楽しい時間を過ごすことができた。 ・練習もあまりできなかったが、子どもたちが協力し良い取組ができた。次年度も継続する。
		^{てん} 10さい（4年生対象の取組）	・4年生が名付けた「10さい」の会議を数回重ね、修了作品のペットボトルキャップアートのデザイン担当をし完成まで全体を進めてくれた。 ・お疲れさま会を兼ねて、子どもたちで予算を決め近くのスーパーにおやつを買いに行く。予算の範囲で買い物をし、やり切ったことで好きなことができるという気持ちにも繋がった。
		春休みオリエンテーション	・春休みに入る前にオリエンテーションを実施し、事前にタイムスケジュールやルール等を伝えることで、子どもたちが見通しを持って生活することができた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	おたよりの発行	・おたよりをうえぶさくらに毎月アップして、保護者へ行事や取組の予定を周知するとともに、子どもたちの様子も伝えることができた。
		さくらdaysの活用	・さくらDaysを活用しながら、保護者との情報交換連携を図ることができた。 ・行事・取組に関するお知らせが遅くなってしまうこともあったので、保護者が十分な余裕を持って確認できるように、早めに知らせられるように努める。
		保護者懇談会	・パワーポイントを使って学童クラブでの子どもたちの様子、小学校長期休業中の生活や行事・取組について、保護者に伝えることができた。 ・第2回の懇談会では、日頃、子どもたちが遊んでいるマンカラを保護者同士で体験し、保護者交流に繋げることができた。 ・今後も、実施日や実施時間を複数設定するなど工夫を続け、少しでも参加する世帯を増やしていきたい。
	子育ての仲間づくり	個人懇談	・1年生は全世帯、2年生以上は希望者で懇談を実施。家庭の様子や学校での様子、児童館での様子を保護者と共有することで子どもたちの支援に繋げることができた。
		お弁当いらないデー	・お弁当いらないデーを実施したことで、小学校長期休業中に毎日昼食を用意する保護者の負担を軽減することができた。 ・自分の食べ終わった空容器を自分自身で片づける。また、食べる時のマナーについても今後、も指導を続けて行く。
	子育てを支えるネットワーク形成	子育て相談	・必要に応じて子育て相談を行い、子どもが抱えるしんどさや子育ての悩みを保護者と共有することで、家庭支援や子どもの支援につなげることができた。
		小学校連絡会	・小学校の各担任と話し合いをもち、子どもたちに関して情報交換・共有を行った。子どもの支援に繋げることができた。
		保育園・幼稚園との懇談	・新1年生になる子どもたちについて、出身園の担任と懇談を持ったことで、子どもの特徴を把握でき、支援に繋げることができた。
		臨時保護者説明会	・職員による不適切な保育の説明を行った。

令和6（2024）年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

百々児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
生活援助機能															
下校引率	8	206												206	1年生が安全に帰館できるよう、学校へお迎えに行き下校指導を行う。また、町別下校の際、学校へお迎えに行き下校指導を行う。
手洗い、手指消毒	毎日	6234	3158	904	1224	17	19							11556	登館時、外あそび後の手洗いを徹底させ、おやつ・昼食では手指消毒も行う。また、ハンカチの携帯を促す。
安全指導	随時														4月は下館時に職員が付き添い、安全に下館できるよう指導する。必要に応じて、交通安全指導を行う。
整理整頓指導	毎日	6234	3158	904	1224	17	19							11556	自分の持ち物はロッカーに片付けるよう指導する。また、おもちゃを大切に使い、使ったものは片付けるよう指導する。
おやつ提供	毎日														毎日2種類のおやつを提供する。また、必要に応じて、お持ち帰りおやつで対応も行う。
班活動	7月以降														異年齢で班を作り、おやつ・昼食時に活動する。また、虫取りなど取組の中でも、班で活動する。
熱中症対策	随時														外遊びの際に帽子着用・水分補給を促す。また、子どもの様子を確認しながら、気温に応じて服装による体温調節を促す。
朝の会・お帰りの会	毎日														児童館・学童クラブの行事や予定を確認する。
学習時間の設定	毎日														毎日学習に取り組む時間を設け、学習の習慣化を図る。
休憩時間の設定	土曜日・代休日 小学校長期休業中														昼食後、読書やジグソーパズル、塗り絵等静かに過ごして体を休める時間を設ける。
子ども育成機能															
入会式	1	34	1		7								27	69	新入会児童の入会をお祝いする。
入会式練習	1				5									5	新4年生になった児童が、新たに入会する児童を祝う入会式の準備を行う。
お誕生日会	12	321	165	40	67		1				2			596	毎月1回誕生日会を行う。3年生以上が司会を務める。2月以降は、2年生も司会を努める
おかいものごっこ	2	55	18	9	11	1	1							95	おやつを買い物形式で行い、自分で選んで買ったおやつを食べる。
夏休みオリエンテーション	2	31	14	4	6									55	夏休みの生活について説明やルールを確認する。
虫とり	1	24	10	5	6	1	1							47	虫取りを体験し、自然や生き物に触れる。
ピカピカそうじデー	2	30	14	3	4		1	2						54	お盆・年末に大掃除を行う。
みんなあそび	1	25	11	6	7	1	1				2			53	夏休み最後に、ボランティアの大学生とともに全学年の児童がクイズ大会を楽しむ。
おやこであそぼう	1	19	8	1	3				1				25	57	子どもと保護者の参画を募り、遊びを通して交流を図る。
机出し練習	2	66	14	6	6									92	1年生に向けて、机の安全な出し方・片付け方を、職員と共に3年生が見本を見せながら指導する。
冬休みオリエンテーション	1	22	16	3	7									48	冬休みの生活について説明やルールを確認する。
修了作品週間	10	28	12	3	42									85	修了記念作品の制作に取り組む。
春休みオリエンテーション	1	24	7	3	5									39	春休みの生活について説明やルールを確認する。
10さい（4年生対象企画）	1				6									6	修了記念作品の制作をリードした4年生を対象。買い物で使う予算を決めてスーパーマーケットへ行き、自分が購入したいものを考え選択する力やコミュニケーション力をつける。
お別れ会	1	24	7	4	5									40	今年度で退所する児童、一緒に過ごしてきた友だちと歌やゲームを楽しむ。
子育て支援機能															
おたよりの発行	12														毎月「がくどうだより」を発行する。行事・取組や子どもの様子を伝える。
さくらDaysの活用	毎日														さくらdaysを活用して、保護者と情報交換を行う。
保護者懇談会	2	4											28	32	学童クラブでの子どもたちの様子を伝えるとともに、家庭や学校での様子を聞き、情報交換・共有を図る。
個人懇談	12												34	34	1年生は全世帯、2年生以上は希望者対象に実施する。子どもの様子を保護者と共有し、情報交換を図る。
お弁当いらないデー	3	78	39	12	54	1	1							185	保護者の負担軽減の為、お弁当を外注する。
子育て相談	8												8	8	子育ての悩みについて相談を受け、保護者とともに対応を考える。
登録説明会	1												19	19	学童クラブ登録を検討または予定している保護者に、学童クラブの概要、登録方法、提出書類の説明を行う。
保育園・幼稚園との懇談	随時														今年度1年生になる子どもたちに関して、出身園と懇談して、情報共有を図る。
小学校連絡会	7月 随														夏休み前、小学校の先生と懇談し、子どもについて情報共有を図る。また、必要に応じて、小学校の先生に連絡を取り、情報共有を図る。
臨時保護者説明会	1												15	15	職員による不適切な保育の説明を行った。
入会説明会	1	2											27	29	学童クラブ内定世帯を対象に、入会案内、さくらdaysの使用方法、年間行事の説明、帰宅ルートの確認、提出書類の説明を行う。

* 注 1 行事名は、（1）生活援助機能 （2）子ども育成機能 （3）子育て支援機能に分類して記入すること
* 注 2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること